

2018 文化財活用センター発足

7月 親子のギャラリー トーハク×びじゅチューン！「なりきり日本美術館」
（東京国立博物館、7月24日～9月9日）来場者数：103,320人
NHKの人気番組とコラボ、複製や映像を使用した参加体験型展示の試み

東京国立博物館との共同により貸与促進事業を実施

文化財の収蔵・展示環境に関する相談窓口を開設

文化財情報データベース「ColBase」「e国宝」を継承

10月 高精細複製品によるあたらしい屏風体験「平家物語 一の谷・屋島
合戦図屏風」（東京国立博物館、10月23日～12月2日）来場者数：102,495人
企業と共同研究プロジェクトを締結、先端技術を用いた高精細複製の製作や活用を開始



2019 活動を全国へ

6月 ぶんかつアウトリーチプログラム開始
高精細複製品を活用した出前鑑賞プログラムを全国の学校等へ

7月 「第1回 保存環境調査・管理に関する講習会」（7月31日）
経験豊富な保存担当芸員向けに、より専門的な知識を学ぶための講座を開始

8月 びじゅチューン！×TAD「なりきり美術館」（富山県美術館、8月10日～10
月20日）
2018年に東京国立博物館で開催した「なりきり日本美術館」を全国のミュージアムへ

2020年 〈冬木小袖〉修理プロジェクト開始

1月 東京国立博物館と共同で、重要文化財「小袖 白綾地秋草模様」修理のための寄附募集を
開始



2020 withコロナの取り組み

4月 ミュージアム等における新型コロナウイルス感染対策に関する相談窓口を開設
文化庁・東京文化財研究所と共同で、文化財施設や所有者等からの問い合わせに対応

5月 「日本文化紹介映像 A GLIDE ON THE GREAT WAVE」YouTubeで先行公開
東京国立博物館ミュージアムシアターで無料上演する映像を公開、おうちミュージアムの取組

8月 国立文化財機構 寄附ポータルサイトを開設
各施設が実施する寄附事業や会員制度等を掲載、寄附のウェブ決済が可能に



2021 さらに広がる事業

4月 貸与促進事業が国立博物館4館との共同事業に
2021年度事業から京都国立博物館、奈良国立博物館、九州国立博物館
収蔵の文化財も対象に

5月 文化庁「令和3年度地域ゆかりの文化資産地方展開促進事業（先端技術を活用した
文化資産コンテンツ制作プロジェクト）」を受託
先端技術で制作したコンテンツを各地域のミュージアムで展示、地域の活性化に貢献

6月 常設の展示スペース「日本美術のとびら」開室（東京国立博物館、6月22日～）
高精細複製品や非接触型のデジタルコンテンツによるインタラクティブな体験を提供

2022年 e国宝がIIIF（トリプルアイエフ）に対応

2月 画像表示の国際標準IIIFに対応、さまざまなビューアでの閲覧が可能に

公開シンポジウム「ミュージアムをめぐるファンドレイジング」（2月10日）

ミュージアムが外部から支援を得て館の活動を継続・発展していくことの意味を考える



2022 成果のあらわれ

8月 Nintendo Switch『あつまれ どうぶつの森』に「ぶんかつ島」夢番地を公開
文化財をモチーフにしたエリアを公開、ColBaseを活用した楽しみ方を提案

ColBaseが「デジタルアーカイブジャパン・アワード（DAJ
アワード）」を受賞

（主催：デジタルアーカイブジャパン推進委員会及び実務者検討委員会）
アーカイブのオープン化を先駆けて推進し、社会的影響を与えたと
評価された

10月 東京国立博物館創立150年記念 特別企画「未来の博物館」を
開催（東京国立博物館、10月18日～12月11日）

来場者数：150,296人

企業連携等により開発したコンテンツの集大成となる、大規模な体験型展示

2023年 常設の展示スペース「デジタル法隆寺宝物館」開室（東京国立博物館、1月31日～）

1月 常時展示がかなわない法隆寺ゆかりの名宝を、デジタルコンテンツや複製で鑑賞できる



2018～2022年度事業報告書など出版・刊行物はこちら▶
https://cpcp.nich.go.jp/modules/r_free_page/index.php?id=73

